

土曜

SATURDAY

# ペットライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

獣医のカルテ



35



ハニーアニマル  
クリニック院長  
(富山市婦中町広田)  
西尾 洋介

気温や湿度が高いこの時期は、ペットの皮膚トラブルが増えます。定期的にシャンプーをされている方も多いと思います。今回はマイクロバブルバスについてお話しします。

マイクロバブルバスは、とても細かい泡（マイクロバブル）で毛穴の奥まで優しく洗うペットのお風呂です。

ペビバスやシンクにお湯を張り、専用の機器を使ってマイクロバブルを発生させ、10分ほど漬かります。ジェットバスなどの通常の泡は、水面に浮上し破裂するのですが、マイナスイオンを帯びたマイクロバブルは、皮膚の汚れ

## マイクロバブルバス



マイクロバブルバスで  
体を洗うタイプードル



洗った後は被毛がふんわり  
柔らかくなる

## 皮膚トラブルを予防

と結び付いて浮上しながら水中で消滅するので、汚れを水面へ浮かび上がらせます。シャンプーだけでは取り切れない汚れを、毛穴の奥からしっかり取り除くことができるため、皮膚病の予防や治療にも使われています。

マイクロバブルバスには次のような効果が期待されます。

洗浄力が高く、被毛一本一本をしっかりと洗うので、毛艶が良くなり、ふんわり柔らかくなります。

毛根が元気になり本来持っている毛質の特徴が現れます。定期的に行えば、毛並のケアには最適です。体臭の軽減も見られます。実際に利用していただいている方からは「臭いが気にならなくなった」「洗ってから臭い始めるまでの間隔が長くなった」という声が寄せられています。

次に癒やしの効果です。マイクロバブルの微振動がマッサージのような心地良さを与え、ペットを

リラックスさせます。個体差はありますが、あまりの気持ち良さに入浴しながらうっとり眠りそうになる子もいるくらいです。

そして泡の力だけでこすらず優しく洗うので、皮膚がデリケートな子にも使えるという点です。皮膚病には体質の影響を受けやすいものも多く、長期間の治療が必要なケースも珍しくありません。定期的にマイクロバブルバスに入ること、症状が緩和された例もあります。

ります。薬による治療と並行して行うこともあります。

マイクロバブルバスは皮膚や被毛の日常的なケアだけでなく、皮膚病治療の一助になる可能性もありますので、かかりつけの動物病院で相談してみたいいかがでしょうか。暑い夏を定期的なスキンケアで快適に乗り越えましょう！